

国際交流クラブ  
「外国人留学生のための博多辛子明太子工場見学会」報告



国際交流クラブでは、2014年12月15日(月)に山口油屋福太郎本社工場を訪問して辛子明太子の製造工程見学を行いました。今回の見学の目的は、博多の名物として全国的にも知られるようになった博多辛子明太子の歴史、製造工程、食文化等を工場見学によって勉強しようとするものです。見学したのは博多の明太子メーカーのひとつ、山口油屋福太郎の本社工場です。



同工場は JR 竹下駅から徒歩 10 分ほどの場所であり、スタッフの説明のほか、VTR 視聴、作業の見学、明太子の試食などを行っており、毎日多くの見学者が訪れています。



今回の見学会の参加者はインド、インドネシア、中国、韓国、ベトナム等の留学生を中心に12名。明太子の製造過程を見るのはもちろん初めてでスケトウダラの実物大の模型を見たり、明太子の製造過程のビデオや工場内の見学を実際に試してみ、その原料の選別、漬け込み、液切り、整形、軽量・包装、製品までの長い工程を経て明太子が出来ることをよく理解できたようでした。

工場見学が終わると、工場内の販売店の中にある食堂で明太子製品の試食会。イカ明太や辛子高菜などもご飯と一緒に試食しながら楽しいひとときを過ごしていました。

参加した留学生たちは博多の名物・辛子明太子を通して、博多の良さ、日本の食文化の一端を感じ取ることが出来たのではないのでしょうか。